



あいなん逸品図鑑 その⑨



かわちばんかん
「河内晩柑」



愛媛
CATV
動画

JAえひめ南マルエムフルーツアイランド
組合員 小川 宗一郎さん (平山)

祖父が高齢になり園地の維持が難しくなってきたことがきっかけで、7年前から農業を始めた小川宗一郎さん。御荘平山にある5.5ヘクタールの園地で河内晩柑を栽培しています。

作業では、春先から消毒を行い、枝を切る剪定や実を落とす摘果、肥料を園地にまく追肥などをしながら収穫まで行っています。実や枝などに黒い斑点が現れる黒点病は河内晩柑の価値を下げてしまうため、「病気にならないように消毒などの対策をするのが大変」と語ります。

今年の出来については、「長雨が続いたので実の成長や傷などが心配でしたが、味は良く仕上がっています。ジュースなどにするのがオススメ」と自信を見せます。

収穫した河内晩柑は、「美生柑」ブランドで知られるマルエムフルーツアイランドに出荷し、組合の倉庫で1か月ほど貯蔵された後、主に関東方面に送られています。

小川さんは、「きれいでおいしい河内晩柑ができた時にやりがいを感じています。今後は今の園地の規模を維持しながら、法人化を視野に入れて頑張っていきたい」と意欲を見せていました。



▲2月下旬から3月末までの収穫時期には朝から晩まで作業をします



▲園地では50トンの河内晩柑を出荷しています

「愛媛お手伝いプロジェクト(有償ボランティア)について」

農林課は、柑橘業において労働力(特に収穫作業)の確保が重要課題になっている背景を受け、株式会社VOCE(本社松山市)がJA等と連携し事業化した「愛媛お手伝いプロジェクト」を推進します。

このプロジェクトは有償ボランティアです。この事業の活用により、愛南町でも登録農家、ボランティア参加者(ワーカー)を増やし、さらにクーポン券の地元利用を促すことで地域貢献への醸成に繋がっていきたいと考えています。ぜひご活用ください。

【お手伝いプロジェクトの概要】

- ・愛媛お手伝いプロジェクトが、登録された農家とワーカーをマッチングします。
- ・収穫などに参加したワーカーに対して、お礼のクーポン券を支給する仕組みです。
- ・愛南町のクーポンの引換場所は、「愛南町観光協会(道の駅みしょうMICの横)」です。クーポン券は、町内の農産物直売所などで使用でき、利用状況に応じて加盟店を順次拡大していく予定です。

問：農林課 電話：72-7311



◀詳しくは愛南町ホームページをご覧ください。

【例】1日(7.5時間)作業した場合

- ①農家は6,000円(800円/1時間)を本部に支払う。
- ②交通費等はワーカーが負担する。
- ③ワーカーは農家から訪問確認簿にサインをもらう。
- ④クーポン券引換所で確認簿を提出しクーポン券(5,000円分)を受領する。
- ⑤クーポン券加盟店で利用が可能。

